



よい子つよい子できる子

新井小学校たより 1月号

平成30年1月26日

HPアドレス <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/>

ふれあうことで学び、より豊かな社会性を

校長 川住晴彦

新年、あけましておめでとうございます。

冬休みが終わり、始業式には、子どもたちの元気な姿を見ることができました。みなさまには、良いお正月を過ごされたかと存じます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、新井小学校では、全校児童の異年齢集団（縦割り班）を編成し、「なかよし友だチーム」としていくつかの活動を行っています。児童朝会では、集まってきたメンバーを確認し、整列させるのは、高学年の仕事です。主に仲間づくりを目的としたゲームをします。学期に1回は、給食と一緒に食べて、その後の昼休みには、指定された学年が考えたゲームなどで一緒に遊びます。毎週月・水・金曜日は、仕事を分担して清掃をします。これまで6年生が清掃班の班長をしていましたが、3学期に入つてからは、5年生が班長を務めます。回数を重ねて、多くのことを互いに学んでくれています。

私は、異年齢集団での活動で「一緒にいて、ふれあいを深め、なかよくなれば（していれば）よい」とは思っていません。集団ですから、時にトラブルがあります。体がぶつかった、いやなことをされた・言われた、自分の意見が通らなかった、上学年が無理を言ってくる、下学年がということを聞いてくれない……など、様々です。子どもは、大人以上にストレートで、残酷な一面をもっています。だからこそ、楽しさだけでなく、時にはつらく苦しいことも集団で過ごす中で経験し、我慢をしたりさせたり、譲ったり譲られたりすることで人としての在り方を学びます。トラブルがあったとき、学校では、事実を確かめ、互いの言い分を聞いた上で、両者を向き合させて考えさせ、解決に結び付くようにしています。

2学期、学校外で子ども同士のトラブルがあったと、ある保護者から情報をいただいたことがあります。学校では、関係する子どもから聞き取りをして、情報を提供しました。その保護者は、自ら関係する保護者に連絡し、保護者同士で集まってすぐに解決されました。その姿を見て、子どももしっかりと反省することができたことでしょう。保護者と学校の情報・行動連携がうまくいった事例ですが、何よりもその保護者の姿が素晴らしいと敬服するばかりでした。

一方で、我が子の言い分だけを聞いて、訴えたり対応を求めたりする保護者も少なからずいらっしゃいます。また、懇談などで、担任に一方的な物言いをされる方もいらっしゃいます。学校も完全ではありませんから、至らない点は指摘してほしいと思います。しかし、相手を尊重し、上手に折り合いをつける気持ち（社会性）をもってほしいと強く思います。トラブルを上手に解決し、子どもをよりよく伸ばすため、教師も親も大人としてどのような背中（姿）を見せるかが大事だと思う今日この頃です。

今年度も残すところ2か月となりました。特に、6年生には、中学校に進学しても困らない力を身に付けるべく努力するとともに、1～5年生に伝えること、教えることを意識して過ごしてほしい、1～5年生は今の学年のまとめをしっかりと、新しい学年に向けて頑張ってほしいと、始業式で話しました。

保護者や地域のみなさまと情報を共有し、連携・協力しながら、新井っ子がより豊かな社会性を身に付けることができるよう、適切に対応していきたいと思います。

★1月10日（水）に校内で書き初めをしました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。一筆一筆イメージしながら筆を運ぶ子、墨をたっぷりと筆に付けて一気呵成に仕上げる子……。どの子も思い思いに、しかし、真剣に書き上げました。1月31日（水）まで校内に展示しています。地域のみなさんには、「書き初めを見に来ました。」と声をかけていただければよいので、ぜひ、新井小学校にお寄りいただき、ご覧いただきたいと思います。



健康教育の取組

体も
歯も
心も

よい子 つよい子 できる子に！

元気！あらいっ子



「生活習慣」「メディア接触コントロール(新井中学校区)」「読書週間」を融合し、その名を「あらいっ子週間」として、年3回取り組んでいます。生活習慣がきちんとできて、読書が好きな子ども、「あら~、いい子！」からの命名です。お子さんの望ましい生活習慣の定着に向けて、家庭と連携しながら取組を進めています。



メディア接触時間は、

「平日、休日とも 1日2時間まで！」

テレビ(ニュースや天気予報は除いて可)、ゲーム、パソコンやタブレット、携帯電話やスマートフォン等の時間を家庭で決め、読書や家族団らんの時間を充実させます。



寝る前の歯みがきをきちんととして

朝ごはんをバランスよく、しっかり食べます！

決めた時刻までに布団に入ります！



ダラダラおやつはやめましょう。
早寝・早起き・朝ごはん
朝の余裕が必要ですね。

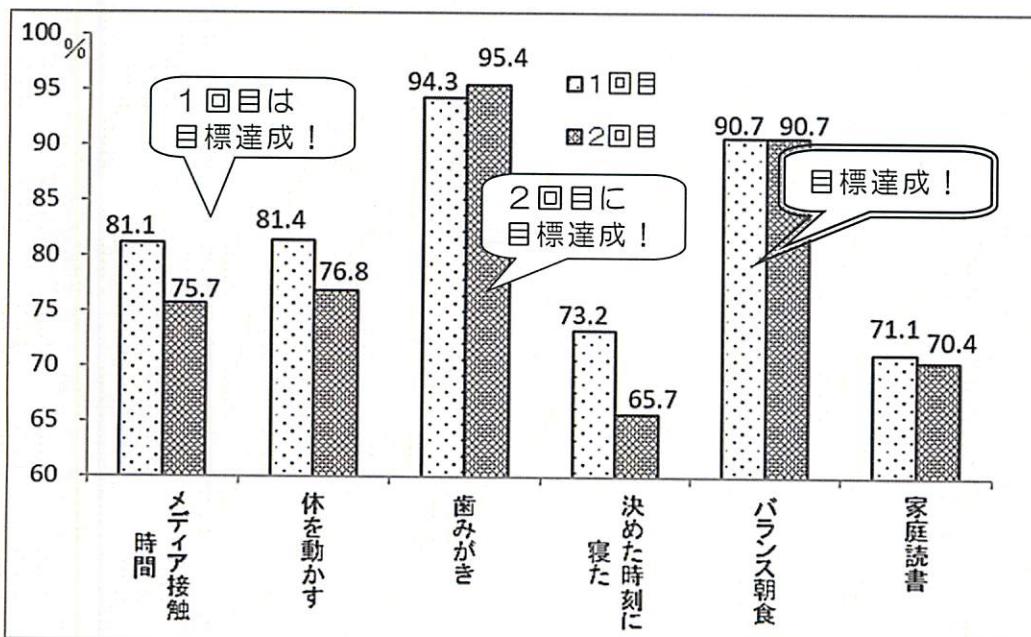


やっぱり大事なのは・・・



「あらいっ子週間チェックカード」の振り返り

7日間のうち、5日以上できた子どもの割合



【学校の目標値】

- ◆ 80%以上
メディア接触時間
体を動かす
決めた時間に寝た
家庭読書
- ◆ 90%以上
バランス朝食
- ◆ 95%以上
寝る前の歯みがき

- ◎ 「バランス朝食」が1・2回とも目標達成しました。朝食は、1日の活動に欠かせないエネルギー源です。これからも、家族みんなでバランスを考えた朝食をとって元気に過ごしましょう！
- ◎ 「メディア接触2時間まで」を守るために、家族で本を読み聞かせ合ったり、トランプなどのゲームをしたり、お喋りしたり、和やかな時間を作っている様子が多く見られました。
- 「決めた時刻に寝た」「家庭読書」の達成率が低いです。メディア接触の時間を守るために、読書をしている人が多いのですが、毎日続けることは難しかったようです。また、成長期の小学生にとって、睡眠はとても大切です。声をかけあって、早めに布団に入るようにしましょう。

体力テストの結果から

○：高い ×：低い ー：同等

○握力（筋力）は、全学年が県平均を上回っています。また、前年度と比較すると、反復横跳び（敏捷

項目名	体力要素	県平均値との比較											
		男 子						女 子					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
・握力	筋力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・上体起こし	筋持久力	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○
・長座体前屈	柔軟性	ー	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×
・反復横とび	敏捷性	ー	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○
・シャトルラン	全身持久力	×	—	○	×	—	×	×	○	×	×	×	×
・50m走	スピード	—	—	○	×	○	×	○	○	○	×	○	—
・立ち幅とび	筋パワー	—	○	×	×	○	—	○	○	○	×	×	○
・ボール投げ	巧緻性	—	×	○	○	○	×	○	×	○	×	—	×

性）、立ち幅跳び（筋パワー）は、ほぼ全学年が向上傾向にあります。これらは、地域のソフトボール大会・バレーボール大会、公共施設などにおける運動遊び等の成果が表れていると考えられます。また、下半身の運動能力の高さは、体育科や課外活動を通して様々なスポーツに取り組んでいるためと考えられます。

△課題は、シャトルラン（全身持久力）であることが分かりました。県平均及び前年度と比較して、数值が低いこと、または停滞傾向であることが分かります。10月にマラソン大会及びマラソン週間に取り組んでいるが、それ以外の取組や年間を通しての持久力向上に対する工夫が必要といえます。

前年度と比較すると、全ての体力要素が全学年において満遍なく向上傾向にあるため、様々な運動種目に偏り無く、楽しみながら継続して取り組んでいくことが今後も求められます。

子どもが将来にわたって豊かに運動・スポーツに関わっていくために、運動環境を見つめ直しながら、体育科や休み時間の活動を工夫していきます。

〈体育科授業の工夫と改善〉



〈マラソン大会・週間の取組〉



〈縦割り班を活用した体力テスト〉



食育の取組

「食育」とは、食に関する知識と食を選択する力を身に付け、健全な食生活を送れるようにするための教育です。また食べることは、知育、德育、体育の基礎となるもので、誰もが元気でいるために、「食育」は生涯にわたって大切な取組です。

1 身近な食育『学校給食』

小学生の時期は、さまざまな食べ物と出会い、それらの食べ物に親しんでいくことによって、食べたいものや好きなものが増えていく重要な時期にあります。この時期に食べ物との出会いが限られ、食べ物に親しむ機会が少ないと、食べ慣れないものや嫌いなものが増えてしまうことになります。学校給食では、さまざまな食材や調理方法を取り入れることにより、子どもたちの食の体験を広げ、味覚を育てることを大切にしています。

いろいろな献立が登場し、食べるものの楽しさを伝えます

ミョーコーさん給食の日

1月の「ミョーコーさん給食の日」

テーマ：雪国妙高 先人の知恵を
食すメニュー



ごはん 牛乳 厚揚げのかんずりだれかけ
ゆきんこあえ いもがらかす汁

毎月19日を『ミョーコーさん給食の日』として、妙高市内全校で妙高の郷土料理や地場産野菜を使用した地域性を際立たせた特色のある献立とし、子どもたちが「ふるさと妙高」を想う心を育めるような給食を実施しています。

また、和食文化を受け継ぎ伝えていくため、今年度から毎月8日を『和食の日』として、各校で季節にあった和食を提供しています。

和食の日

11月の「和食の日」

テーマ：秋魚を活用した
「秋魚の和食」



ごはん 牛乳 鮭の紅葉焼き
菊花あえ 豆腐のすまし汁

行事食

10月4日「十五夜献立」

お月見の時にお供えする食べ物や
旬の食べ物を使用しました。



栗ごはん 牛乳 厚焼きたまご
ごまネーズあえ お月見団子汁

学校行事と関連した献立

11月13日「秋のお話会献立」

絵本「きんのがちょう」に
ちなんだ料理を考えました。



黄金ライス 牛乳 鶏肉の黄金焼き
くっついちゃったサラダ
木こりとお姫様のなかよしスープ

2 親子ふれあい「マイお弁当の日」の実施

子どもたちはお弁当作りの楽しさや達成感を味わったり、おうちの方への尊敬や感謝の気持ちを感じたりと、この体験を通じ豊かな学びができたようです。



3 食育授業の実施

総合的な学習の時間や、学級活動の時間などで食育の授業を実施しました。

この学びを通して正しい知識や自己管理していく能力を身に付けて欲しいと思います。



6年生「フレンドスクール
に備えたバイキング指導」



5年生「朝食バイキング」



5年生「華麗舞に合う給食の
献立を考えよう」